

令和3年度における香川県の国民健康保険の概要

1 被保険者数の推計

- 令和3年度における一般被保険者数（年度平均）は、190,150人と推計。令和2年度推計値（195,646人）と比べ、5千人以上の減少。
- 70歳以上の被保険者数は、令和2年度推計値と比べ、2,468人増加。

2 1人当たり診療費

- 令和3年度における1人当たり診療費は、485,068円と推計。令和2年度（477,118円）と比べ、約8千円の増加。
- 70歳以上の被保険者数の増加が要因と考えられる。

3 県全体の保険給付費等の推計

- 県内の被保険者数、1人当たり診療費をもとに、県全体の保険給付費を推計した。
- 後期高齢者支援金及び介護納付金は、国が示す1人当たり負担見込額をもとに算出した。

4 主な歳入

- 国民健康保険事業費納付金 261億6,814万円
 - ・ 保険給付等の支払いに必要な市町からの納付金（保険料が主）
- 国庫支出金 247億8,898万円
 - ・ 保険給付費等の支払いに必要な国の負担金等
- 前期高齢者交付金 399億6,281万円
 - ・ 前期高齢者（65～74歳）の偏在による保険者間の負担の均衡を図るための交付金
- 共同事業交付金 1億5,181万円
 - ・ 1レセプト420万円を超える高額な医療費に係る交付金

令和3年度における香川県の国民健康保険の概要

5 主な歳出

- 保険給付費等交付金 812億1,796万円
 - ・ 保険給付に必要な費用
- 後期高齢者支援金等 116億2,721万円
 - ・ 後期高齢者に係る給付費等に係る財政支援に要する費用等
- 介護納付金 39億7,747万円
 - ・ 介護保険第2号被保険者（40歳以上65歳未満の被保険者）に係る介護保険料（医療給付等に係る保険料と一体的に徴収したもの）

6 財政安定化基金

- 令和3年度末基金残高 19億2,528万円
 - ・ 本体基金 14億6,728万円
給付増や保険料収納不足等により財源不足が生じた場合に備えるため
 - ・ 特例基金 4億5,800万円
激変緩和など新制度の円滑な施行のため（令和6年3月まで）